

つくば市 雨水出水浸水想定区域図 よくある質問

- Q1 雨水出水浸水想定区域図とは何ですか。 2
- Q2 想定最大規模降雨とはどのような降雨ですか。 2
- Q3 雨水出水浸水想定区域図の作成で設定した降雨の考え方について教えてください 2
- Q4 洪水ハザードマップや洪水浸水想定区域とは何が違うのでしょうか。 2
- Q5 雨水出水浸水想定区域図は内水ハザードマップとは異なるのでしょうか。 2

Q1 雨水出水浸水想定区域図とは何ですか。

雨水出水浸水想定区域図は下水道事業計画区域を対象に、大雨が降った場合を想定し、下水道や水路の排水能力を超過することでマンホールなどから雨水が溢れる「内水氾濫」を対象に、想定される浸水範囲や浸水深、継続時間を示すものです。

今回の雨水出水浸水想定区域図は、下水道事業計画区域を対象に、想定最大規模降雨（時間最大 153mm の降雨）が降った場合に浸水が想定される区域を示しています。

Q2 想定最大規模降雨とはどのような降雨ですか。

想定最大規模降雨は国の基準で、関東地方では時間最大 153mm の降雨とされています。これは発生確率が 1,000 年に 1 度程度の非常に強い雨です。

Q3 雨水出水浸水想定区域図の作成で設定した降雨の考え方について教えてください

雨水出水浸水想定区域図の作成にあたって設定する降雨は、市町村で過去に発生した降雨を基に、想定最大規模降雨の降雨量に引き伸ばして設定することとされています。

つくば市では、過去に発生した降雨の中でも時間最大雨量が最も大きかった平成 17（2005）年 8 月の降雨（時間最大 72mm）を時間最大 153mm に引き伸ばすことで想定最大規模降雨としています。つくば市の下水道の整備水準は時間最大 50mm であり、想定最大規模降雨は整備水準を大きく超える大雨です。

Q4 洪水ハザードマップや洪水浸水想定区域とは何が違うのでしょうか。

洪水ハザードマップや洪水浸水想定区域図は、河川の破堤や越水による浸水である外水氾濫を対象としています。これに対して雨水出水浸水想定区域図は、下水道管きよなどの下水道施設から水が溢れることによる内水氾濫を対象としています。内水氾濫では、雨の降り始めから短時間で浸水が発生することや、河川から遠い場所でも浸水が発生する可能性があるためご注意ください。

Q5 雨水出水浸水想定区域図は内水ハザードマップとは異なるのでしょうか。

内水ハザードマップとは異なります。雨水出水浸水想定区域図は、下水道事業計画区域を対象に浸水する範囲、浸水深、継続時間を表示するものですが、内水ハザードマップは、雨水出水浸水想定区域図等を基本資料として避難場所や避難時の行動に関する情報などを追加して作成するものです。